

DECENCIA

decency essence

夜、覚醒する肌へ。



ディセンシア史上最高峰の夜用美容液誕生

2017年10月2日（月）発売

ディセンシー エッセンス<敏感肌用美容液（医薬部外品）>
30g ¥12,000（税抜）



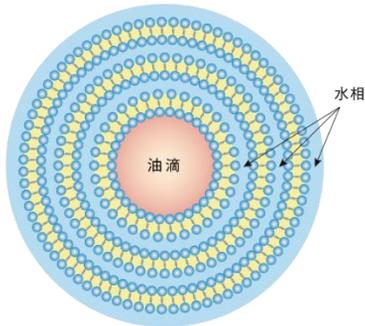
ディセンシア ディセンシー エッセンス <敏感肌用美容液（医薬部外品）> 30g ￥12,000（税抜）

- * 合成香料不使用・無着色
- * アレルギーテスト済み
 （全ての方にアレルギーが起こらないというわけではありません）

[配合美容成分]

- ★アルブチン<美白有効成分>
- ★グリチルリチン酸ジカリウム<抗炎症有効成分>
- バスケットウィーブ®処方（角層成熟化）
- セラミドナノスフィア（保湿成分）
- パルマリン（整肌成分）
- ジンセンX（美肌成分）
- セイヨウニワトコエキス（美肌成分）
- アルテアエキス（美肌成分）
- ルイボスエキス（美肌成分）
- ローズヒップエキス（美肌成分）
- アーティチョークエキス（美肌成分）

■濃厚なテクスチャーからなめらかなテクスチャーへの変化感



* リッチインスムーズ構造

油滴を何層もの水相で包みこむ特殊構造を採用し、多重層になっているため、強固な構造となります。

そのため、肌に塗布した瞬間にはまるでクリームのようなコク感を演出します。その後、肌になじませると、周りの水相が崩れ、中のオイルが溶け出し、肌になじむ特殊設計となります。

デザイン

強くしなやかで、芯のある現代女性をイメージした、シンプルでストレートなフォルム。さらに、マットな質感により高級感を演出しています。

そして、敏感肌をスパッと断ち切り、敏感肌であることを忘れさせてしまうほどの前向きさを、斜めにカットされたキャップに意味を込めています。

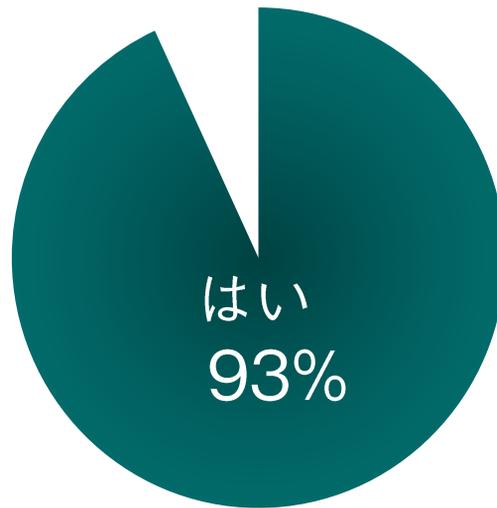
さらには、ディセンシーエッセンスのキャップは3面カットとし、エイジングケア・美白ケア、保湿ケア全ての機能を兼ね備えていることを表現し、ディセンシア史上、最高峰のスペシャル品であることを意味しています。



「睡眠不足」による肌荒れに徹底対応！

多くの方が経験のある睡眠不足による肌荒れ。30代～40代、有職者女性へアンケートを実施したところ、93%の方が睡眠不足による肌荒れを経験していることがわかりました。そして、肌荒れ要因としてストレスに次いで、睡眠不足が多いことがわかりました。

Q.睡眠不足により肌荒れをしますか？



※ディセンシア調べ
・対象者：30代～40代、有職者女性
・n=623

Q.肌荒れする原因は何ですか？ ※複数回答



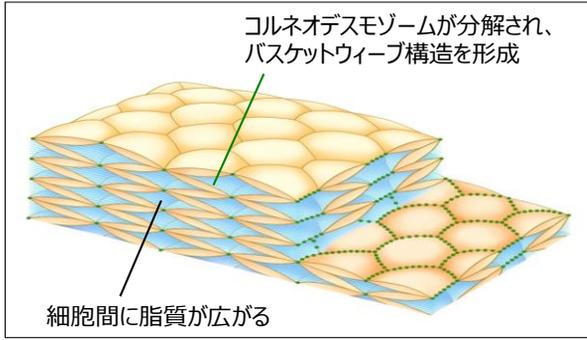
※ディセンシア調べ
・対象者：30代～40代、有職者女性
・n=623

現代女性にとっては、切っても切れない悩みである
「睡眠不足による肌荒れ」にアプローチ！！

十分な睡眠と睡眠不足の際の角層状態の違いとは？

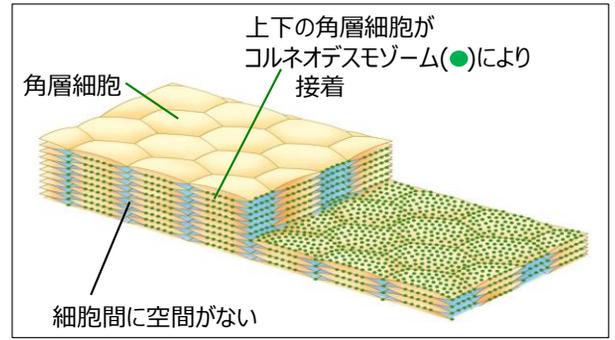
十分な睡眠をとった際の健やかな角層は、角層の成熟化※¹が進み、バリア機能が高い「バスケットウィーブ®角層※²」と呼ばれる角層構造となります。一方、睡眠不足の際は、角層の成熟化が損なわれることがわかりました。そのため、角層細胞同士が接着した角層細胞間にセラミドなどの脂質が充満することができず、バリア機能が低い角層「コンパクト角層」となってしまうのです。

十分な睡眠 バスケットウィーブ®角層



角層細胞間に細胞間脂質が充満し、バリア機能が高い状態

睡眠不足 コンパクト角層



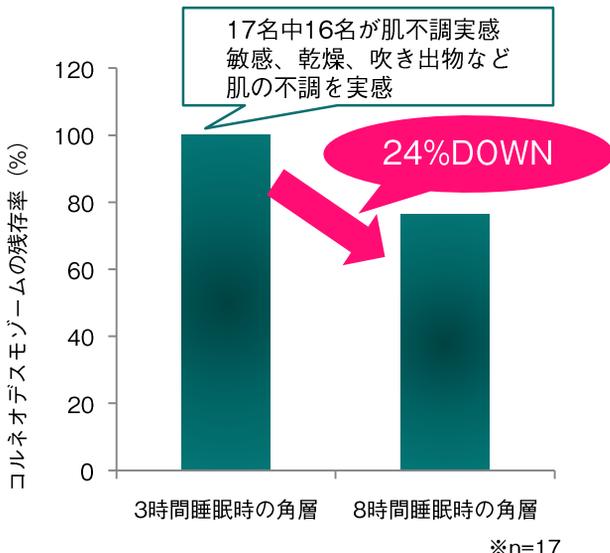
角層細胞が接着しているため、細胞間脂質が充満できず、バリア機能が低い状態

※¹角層の成熟化…角層細胞間同士を接着させている細胞間接着因子「コルネオデスモゾーム」の分解
 ※²バスケットウィーブ®角層…角層細胞同士を接着させているコルネオデスモゾームが分解されることで、上下の角層細胞同士が離れ、生まれた空間に細胞間脂質が充満した角層。組織学的な方法で観察すると、カゴの目のように見えます。

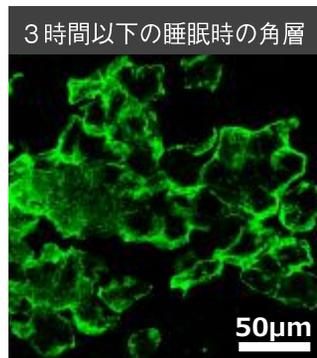
業界初！睡眠不足による肌荒れ原因を新解明！

バスケットウィーブ®角層の形成には、角層細胞同士を接着している因子「コルネオデスモゾーム」の分解が必要です。睡眠不足により、その「コルネオデスモゾーム」の分解が進まなくなってしまうことがわかりました。そのため、睡眠不足の際には、バスケットウィーブ®角層の形成が進まず、バリア機能が低い状態となり、肌荒れを招いていると考えられます。

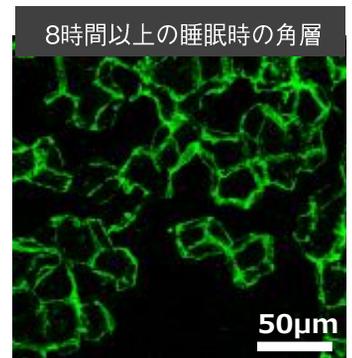
<睡眠時間によるコルネオデスモゾームの比較>



※緑色：コルネオデスモゾーム（蛍光抗体染色像）



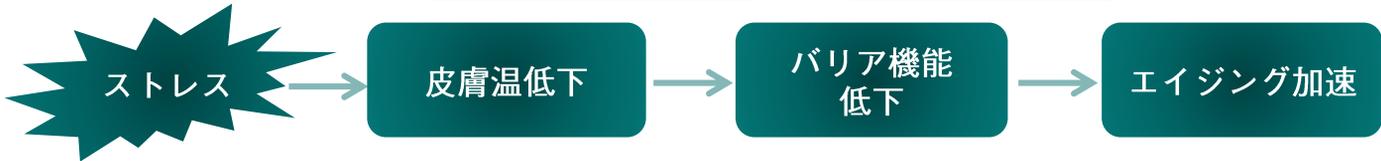
コルネオデスモゾームの分解が進まず、細胞全体に緑色の染色が残っている状態



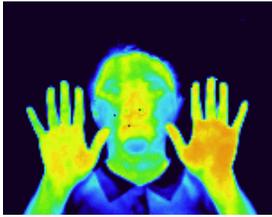
コルネオデスモゾームの分解が進み、細胞内側の緑色の染色が残っていない状態

<ストレスによる肌荒れのメカニズム>

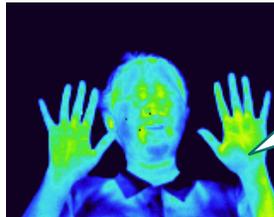
ストレスによる「肌荒れ」は、血行不良によって**皮膚温が低下し**、正常な角層が生み出されなくなり、**肌のバリア機能を低下**させ、**エイジングを加速**させていた！



1. 皮膚温低下 ストレスや睡眠不足により、皮膚温が低下！



リラックスした状態



ストレスを与えた状態
(PC作業など)

※ポーラ研究所調べ

PC作業などの日常的なストレスを与えると、**血行不良により、皮膚温が低下！**

2. バリア機能低下 皮膚温が低下すると、健康な角層を生み出す鍵「タイトジャンクション」の働きが不活性となり、肌のバリア機能が低下！

タイトジャンクションとは？

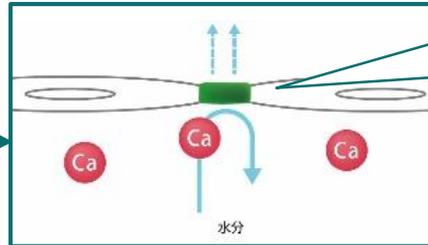
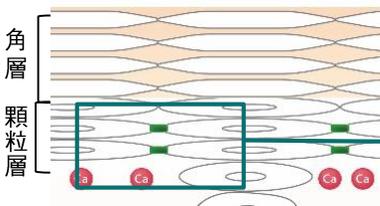
角層下の顆粒層（かりゅうそう）にみられる構造。生きた細胞と細胞をつなぎ、肌の水分やカルシウムイオンの流出を防ぎ、健康で美しい角層が生み出される鍵となっている。

Ca

Ca（カルシウム）イオンとは？

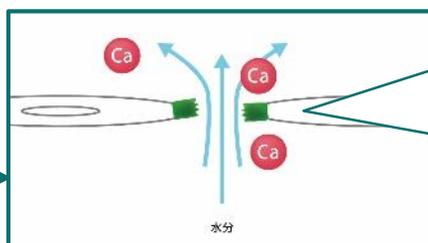
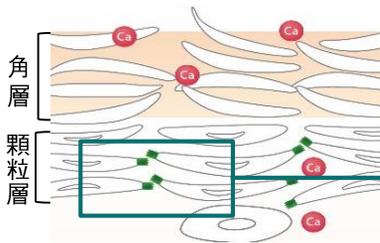
顆粒層に多く存在。正常な角層が生み出されるよう、表皮細胞にサインを出す役割をしている。

<皮膚温が高い肌＝タイトジャンクションが正常に働いている状態>



- ①タイトジャンクションが水分やCaイオンの過剰な流出を防ぐ
- ②Caイオンが指令をだし、良質な角層が作られる

<皮膚温が低い肌＝タイトジャンクションが正常に働いていない状態>



- ①皮膚温が低下
- ②タイトジャンクションの働きが不活性となり、肌内部の水分やCaイオンが流失
- ③Caイオンが指令を出せず、良質な角層が作られない
- ④肌のバリア機能が低下する

※IFSCC バルセロナ大会 最優秀賞受賞

3. エイジング加速 外部刺激を受けやすく、慢性的な炎症によりコラーゲンが破壊！

<枯れ肌のメカニズム>

- ①角層のバリア機能が低下すると、肌が刺激を受けやすくなる。
- ②微弱炎症を繰り返し、コラーゲンを破壊する酵素が増加。
- ③コラーゲンが切断されやすくなり、ハリ・弾力が低下。

1.睡眠不足による肌荒れに対するケア

ポーラ研究所独自技術

新処方！「バスケットウィーブ®処方」

十分な睡眠をとった際に得られる輝きのある肌へと導く独自処方。
業界初！ディセンシー エッセンスにて初搭載。

2.ストレスケア

ディセンシアオリジナル複合成分

「ストレスバリアコンプレックスW™」

ストレスによる肌荒れのメカニズムに対応した
3種のオリジナル複合成分で、ストレスによる肌荒れケア！



3.エイジングケア・美白ケア・保湿ケア

敏感肌対応はもちろんのこと、
エイジングケア・美白ケア・保湿ケアすべてを1品で叶えます。

エイジングケア

エイジングや敏感症状を
加速させる炎症を抑制し、
黄ぐすみのない
ハリ・弾力のある肌へ

美白ケア

キメを整え、
メラニン生成を抑制し、
シミ・くすみのない
透明感のある肌へ

保湿ケア

敏感肌に不足
しがちなセラミドを
しっかり補給

1.睡眠不足による肌荒れに対するケア

ポーラ研究所独自技術

NEW

新処方！「バスケットウィーブ®処方」

業界初！ディセンシアの
ディセンシー エッセンスにて初搭載。

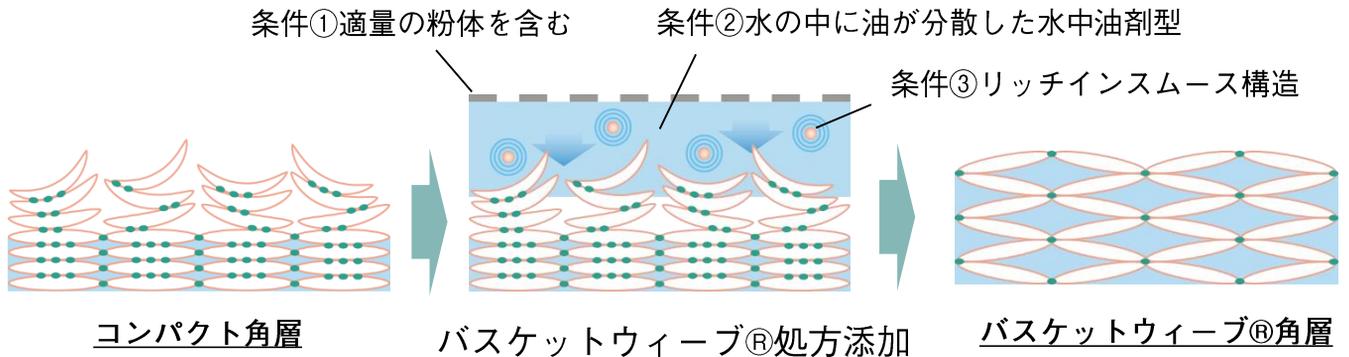
これは、3つの条件が揃う事で実現できるポーラ研究所独自技術となります。

【条件①】 適量の粉体を含む

【条件②】 水の中に油が分散した水中油剤型である（O/W剤型）

【条件③】 油滴を何層もの水層で包みこむ特殊構造である（リッチインスムーズ構造）

上述の3つの条件をポーラ研究所独自の配合比率で組み合わせることで実現する独自技術となります。具体的には、肌にうるおいを与え、しっかりと水分蒸散を防ぎ、バリア機能を強化。さらに角層細胞同士を接着させているコルネオデスモゾームの分解が進むことで、バスケットウィーブ®角層の形成を促進し、バリア機能が高く健やかな角層へと導きます。



<バスケットウィーブ®処方添加前・添加後の比較>

無添加

※三次元培養皮膚モデル

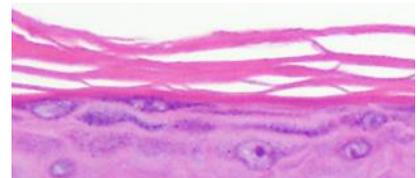
角層

コンパクト角層

コルネオデスモゾームの分解が進まず、
角層細胞同士が接着し、細胞間にセラミドなどの
脂質が充填できないため、バリア機能が低い状態

バスケットウィーブ®処方添加後

※三次元培養皮膚モデル

バスケットウィーブ®角層

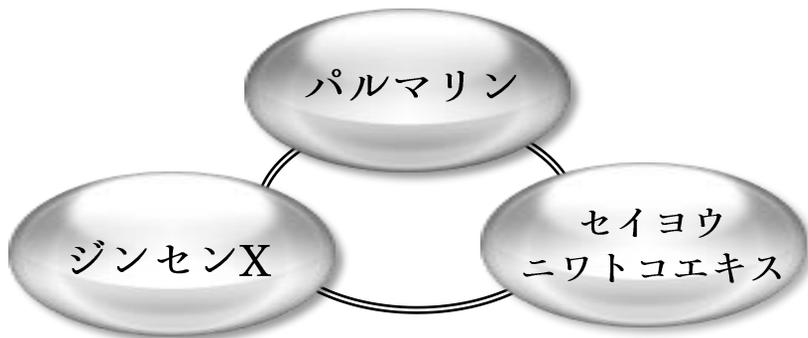
角層に水分がたっぷり補給され、
コルネオデスモゾームの分解が進み、細胞間に
脂質が広がるため、バリア機能が高い状態

2. ストレスケア

ディセンシアオリジナル複合成分TM

「ストレスバリアコンプレックスW」

心理的ストレスによる肌荒れのメカニズムに対応した3種の複合成分で、内側からケア！



パルマリン

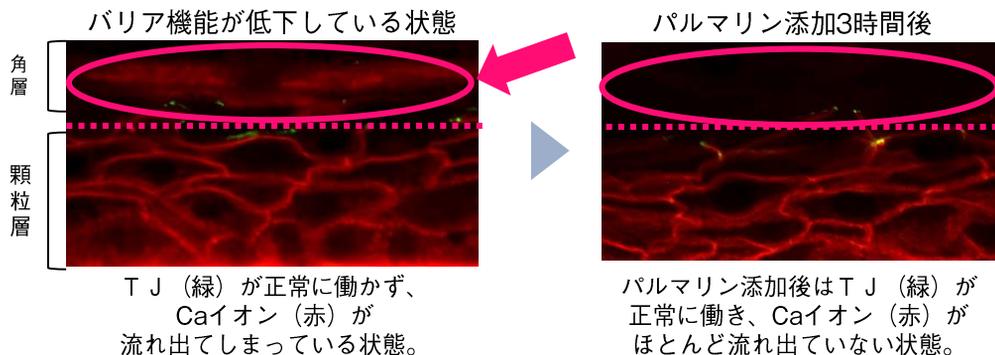
タイトジャンクション活性化



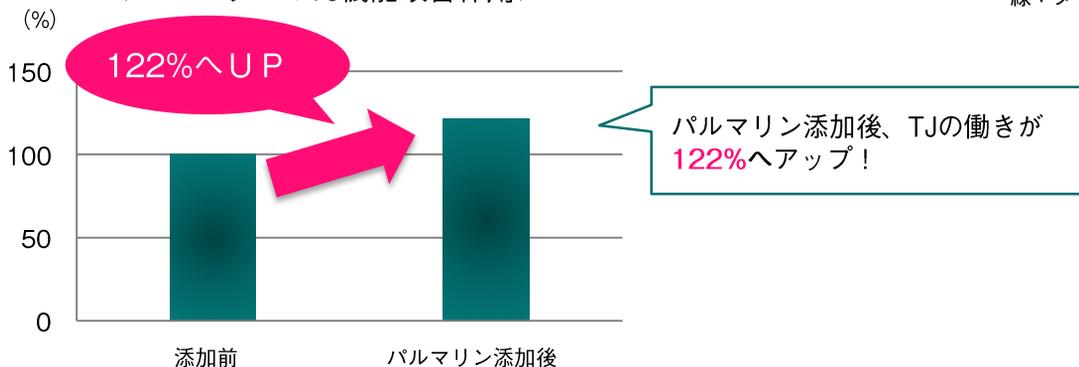
大西洋に生息する赤みの海藻（オゴノリ、テングサなど）である「紅藻（こうそう）」から抽出したエキス。保湿力、抗酸化力に優れ、アンチエイジング効果があるとされ、化粧品に幅広く配合しています。顆粒層（かりゅうそう）のタイトジャンクション（TJ）の働きを強め、健康で美しい角層に導く力に優れています。

<タイトジャンクション（TJ）の働きの様子>

※ポーラ研究所調べ



<パルマリンのTJ機能改善作用>

赤：Caイオンの流れを示す
緑：タイトジャンクション（TJ）

ジンセンX

血行促進・皮膚温上昇



※ポーラ研究所オリジナル成分

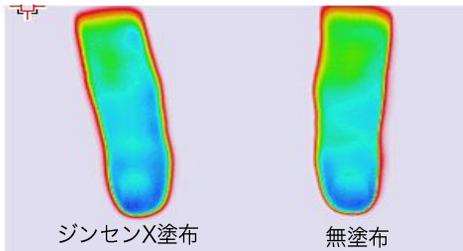
朝鮮人参の根部分で、中でも効果が高い部分だけを高濃度・高精製して抽出したポーラ研究所オリジナル成分。血小板の凝血を防ぎ、血液の流れをスムーズにすると共に、細くなった血管を拡張する働きがあります。また、この成分によって血行が促進され、皮膚温の上昇が期待できます。

<ジンセンXによる体温上昇実験>

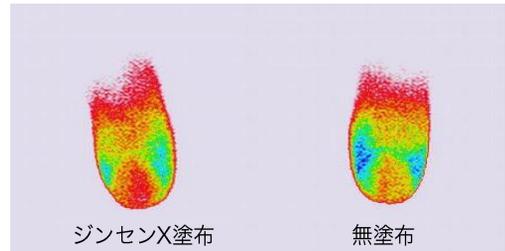
※ポーラ研究所調べ

冷水負荷直後

15分経過した後の指の状態



15分後



ジンセンXを塗布した指のほうが、皮膚表面の温度の戻りが早く、赤くなっている状態。

NEW

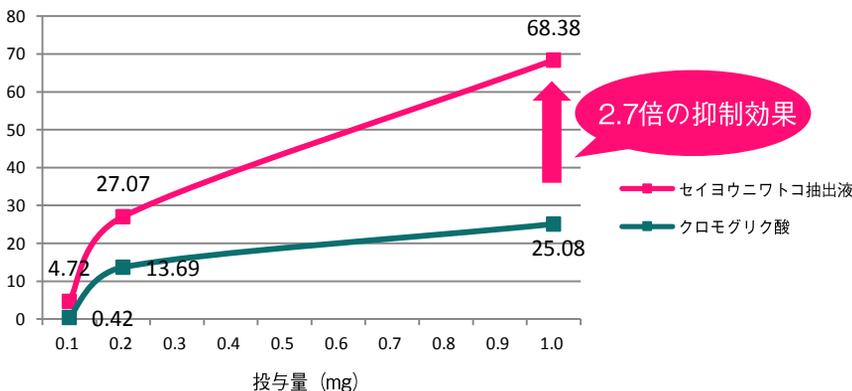
セイヨウニワトコエキス

抗炎症・抗酸化

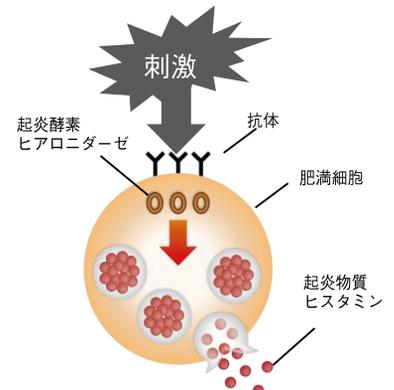


別名「エルダーフラワー」と呼ばれているハーブです。ストレスがかかると、血中に炎症物質が増えることで、肌の中で、ヒスタミンが増えてしまいます。セイヨウニワトコエキスは、このヒスタミン抑制効果が高いため、ストレスに負けない肌へと導くことが期待できます。さらにフラボノイドを豊富に含有しているため、高い抗酸化効果も期待できます。

<ヒスタミン遊離抑制率 (%)>



<炎症反応のメカニズム>



※クロモグリク酸：アレルギー性鼻炎や花粉症の製品に含まれる。アレルギーを引き起こす化学物質の遊離を抑制する一般的な成分。

※真皮で起こる肥満細胞内のイメージ図

3-1.保湿ケア

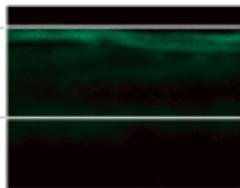
敏感肌に不足しているセラミドを補給し、うるおいのある肌へ

セラミドナノスフィア

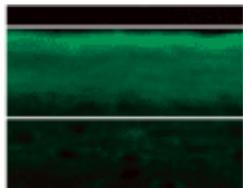
高浸透保湿

<セラミドナノスフィアの浸透力>

角層



通常のセラミド



セラミドナノスフィア

※ポーラ研究所調べ

「セラミドナノスフィア」は保湿成分を「ヒト型セラミド」で囲み、カプセル化し、通常のセラミドの20分の1のサイズにすることで、高い浸透力を実現しました。浸透するうちにほぐれ、乱れたセラミドの配列にまるでパズルのようにぴったりと適合。角層のすみずみまでうるおし、肌の保湿機能をサポートします。

3-2.エイジングケア

※エイジングケア：年齢に応じたケア

エイジングや敏感症状を加速させる炎症を抑制しながら、黄ぐすみのないハリ・弾力のある肌へ

NEW アルテアエキス

線維芽細胞増加



アルテア

アオイ科の植物で根から抽出されるエキス。紫外線や老化に伴い、線維芽細胞の数が少なくなると、肌のハリや弾力が低下する恐れがあります。このアルテアエキスは、線維芽細胞の数を増やす効果があり、肌のハリや弾力向上などのエイジングケア効果も期待できます。

<線維芽細胞増殖率(%)>

※ポーラ研究所調べ



NEW ルイボスエキス

抗糖化

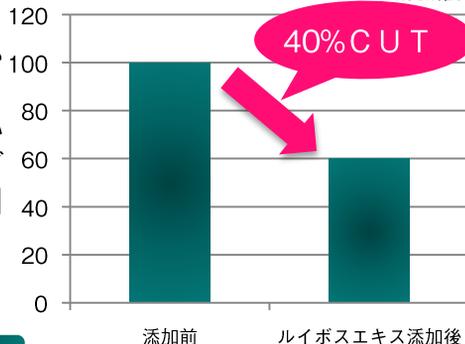


ルイボス

南アフリカ共和国の山脈一帯でのみ栽培でき、気温差が大きく、乾燥した気候の中で育っています。大地に深く根を張り、土中から吸い上げ、ポリフェノールの一種である「アスパラチン」などを葉に豊富に蓄えています。「アスパラチン」はたんぱく質と糖が結びつくことにより形成される、肌の老化因子「AGEs」の生成を抑制し、肌の黄ぐすみを招く「糖化」の抑制が期待できます。

<AGEs切断率(%)>

※ポーラ研究所調べ



グリチルリチン酸ジカリウム(GK2)

抗炎症

※抗炎症有効成分

厚生労働省が医薬部外品の有効成分として認めている成分。非常に高い抗炎症作用と抗アレルギー作用があり、皮膚科でも用いられている成分です。ニキビに対しても効果的で、炎症を抑えながら痛みを緩和することが期待できます。

グリチルリチン酸ジカリウム

3-3.美白・透明感ケア

※美白ケア：メラニンの生成を抑え、シミ・そばかすを防ぐこと

キメを整えると同時にメラニン生成を抑制し、
シミ・くすみのない透明感のある肌へ

NEW ローズヒップエキス

キメ改善・透明感アップ

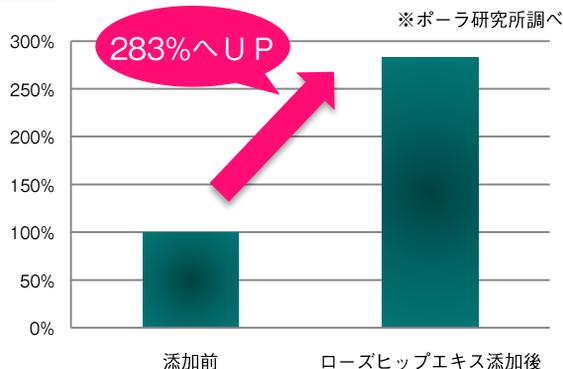
<KIF構成たんぱく質発現率>



ローズヒップ

バラ科バラ属の植物の果実で、ビタミンCが豊富でレモンの20倍以上といわれています。ローズヒップエキスは、肌のキメや明るさを左右する「KIF」を構成するたんぱく質の発現量を増加する作用があるため、細胞構造の形態を整え、キメの整った、透明感のある肌へと導きます。

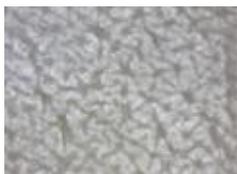
※KIF…肌のキメや明るさを左右する細胞の骨組み



<KIF構造の違いによるキメ・肌の明るさへの影響>

KIFが良好な肌状態

KIFが悪化した肌状態



ポーラ研究所では、KIF構造と肌の明るさに着目し、KIF構造の状態が悪い皮膚では、状態の良い皮膚と比較してキメが悪化し、肌の明るさが失われることを業界で初めて発見しています。

NEW アーティチョークエキス

メラニン生成抑制

<メラニン産生量 (%)>



アーティチョークエキス

※ポーラ研究所オリジナル

キク科の多年草で、葉から抽出したエキス。アーティチョークの葉には「シナロピクリン」という成分が含まれており、シミ・くすみの元となるメラニン細胞増加の抑制や毛穴を目立たなくする効果があります。メラニンを作りだす仕組みそのものに働きかけ、メラノサイトを増殖させたり肌に炎症を起こしたりする因子に直接働きかけ、メラニンの合成を抑制することで、シミ・くすみのない透明感のある肌へと導きます。

アルブチン

メラニン生成抑制

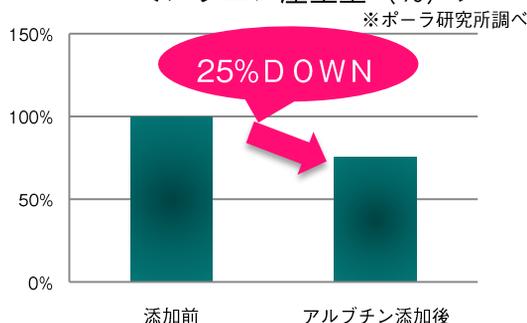
※美白有効成分

厚生労働省が医薬部外品の美白成分として認めている成分。美白効果に優れているといわれ、シミやそばかすの原因となる「メラニン」を生成する酵素「チロシナーゼ」の働きを抑制し、「メラニン」の生成を防ぎます。



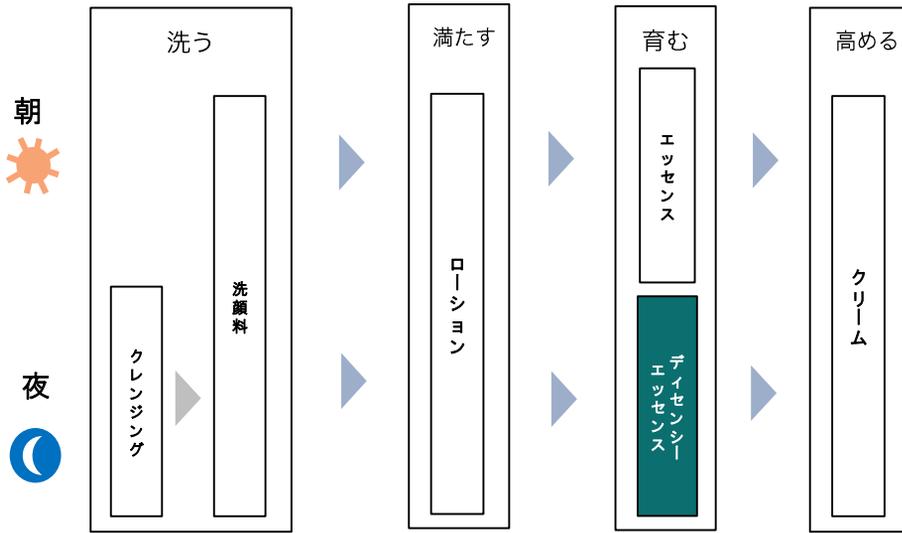
アルブチン

<メラニン産生量 (%)>



DECENCIA

お手入れステップ



※肌のお悩みに合わせて、各シリーズのスキンケア品をご使用ください。

ご使用方法

【使用量の目安】2～3プッシュ

- ①1プッシュを手のひら全体で温めた後、内側から外側に向かって顔全体にやさしくなじませます。(図1)
 - ②さらに同量を手にとり、顔全体になじませた後、中指をほうれい線に添えて、やさしく引き上げます。(図2)
 - ③手のひら全体を使って頬を引き上げるようにハンドプレスし、しっかりと浸透させます。(図3)
- ※シミ・ソバカスが気になる部分には、やさしくなじませてください。
※白く残る場合は、両手で顔全体を包みこむようになじませてください。
※肌の状態に合わせて、使用量を調整してください。
※首もとをケアする際には、1プッシュをとりフェイスラインから耳の下を通り、鎖骨まで伸ばします。

(図1)



(図2)



(図3)



【本件に関するお問い合わせ先】

< 株式会社DECENCIA >
PR担当：角田、西川、藤澤
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10
TEL：03-3494-1570 FAX：03-3494-1580
Mail：decencia_pr@decencia.co.jp
※商品貸出のお問い合わせは上記のDECENCIAへお願いいたします。
< 掲載商品のお問い合わせ先 >
ディセンシアお客さまセンター フリーダイヤル 0120-714-885

< DECENCIA PR事務局 (株式会社メディア・グローブ) >
担当：西村、安田
〒107-6034 東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル34階
TEL：03-6234-6220 FAX：03-6234-6221
Mail：(西村)nishimura@mediaglobe.co.jp